

「ナショナルセンター・バイオバンクの検体収集体制の構築」

当院にて GNE ミオパチー（縁取り空砲を伴う遠位型ミオパチー）の診断を受けられ、バイオバンクに研究用の筋肉組織を提供してくださった方へ（利活用 NCNPBB-0070）

第一三共株式会社では、GNE ミオパチーの新規治療薬の開発を目指し、いただいた細胞でスクリーニング実験（様々な分子を振りかけて影響を調べる）を行う予定です。第一三共株式会社の実験室の受け入れ基準に従い、肝炎ウイルス（HBV, HCV）、エイズウイルス（HIV）の有無を調べ、陰性であった細胞のみ使用します。これまでの診療で、調べていなかった方の細胞につきましては、一部を使用して調べさせていただきます。

もし、今回、いずれかのウイルスが陽性であった場合、あなたが同意の際に結果の通知をご希望されていた場合には、担当の先生を通じて、あるいは直接、報告させていただきます。（もし、ご希望を変更される場合はご連絡ください）

対象の可能性のある方で、ご意見・ご質問がおありの方は、ご遠慮なく下記のバイオバンク研究窓口にご連絡いただけますと幸いです。以上、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」の規則に則って情報を公開いたします。

2019年6月

連絡先

〒 187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話:042-346-3520

バイオバンク研究窓口(042-346-3520、担当服部
「GNE ミオパチーバイオマーカーの件」)

研究責任者:後藤雄一 担当者:服部功太郎(biobank@ncnp.go.jp)

「ナショナルセンター・バイオバンクの検体収集体制の構築」

当院にて顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーの診断を受けられ、バイオバンクに研究用の筋肉組織を提供して下さった方へ（利活用 NCNPBB-0064）

田辺三菱製薬株式会社では、顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーのメカニズム解明のため、いただいた筋肉の細胞で病気の原因と目される分子の機能を解析する予定です。田辺三菱製薬株式会社の実験室の受け入れ基準に従い、肝炎ウイルス（HBV, HCV）、エイズウイルス（HIV）の有無を調べ、陰性であった細胞のみ使用します。これまでの診療で、調べていなかった方の細胞につきましては、一部を使用して調べさせていただきます。

もし、今回、いずれかのウイルスが陽性であった場合、あなたが同意の際に結果の通知をご希望されていた場合には、担当の先生を通じて、あるいは直接、報告させていただきます。（もし、ご希望を変更される場合はご連絡ください）

対象の可能性のある方で、ご意見・ご質問がおありの方は、ご遠慮なく下記のバイオバンク研究窓口にご連絡いただけますと幸いです。以上、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」の規則に則って情報を公開いたします。

2019年6月

連絡先

〒 187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話:042-346-3520

バイオバンク研究窓口(042-346-3520、担当服部
「顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーの件」)
研究責任者:後藤雄一 担当者:服部功太郎(biobank@ncnp.go.jp)

「ナショナルセンター・バイオバンクの検体収集体制の構築」

当院にて副腎白質ジストロフィー、健常の診断を受けられ、バイオバンクに研究用の脳脊髄液を提供して下さった方へ（利活用 NCNPBB-0073）

田辺三菱製薬株式会社では、副腎白質ジストロフィーのバイオマーカー（副腎白質ジストロフィーで変化していて、治療の目印になる分子）を見つけるため、いただいた脳脊髄液で網羅的解析（含まれている多種類の分子を一度に解析する方法）を行う予定です。田辺三菱製薬株式会社の実験室の受け入れ基準に従い、肝炎ウイルス（HBV、HCV）、エイズウイルス（HIV）の有無を調べ、陰性であった脳脊髄液のみ使用します。これまでの診療で、調べていなかった方の脳脊髄液につきましては、一部を使用して調べさせていただきます。

もし、今回、いずれかのウイルスが陽性であった場合、あなたが同意の際に結果の通知をご希望されていた場合には、担当の先生を通じて、あるいは直接、報告させていただきます。（もし、ご希望を変更される場合はご連絡ください）

対象の可能性のある方で、ご意見・ご質問がおありの方は、ご遠慮なく下記のバイオバンク研究窓口にご連絡いただけますと幸いです。以上、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」の規則に則って情報を公開いたします。

2019年6月

連絡先

〒 187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話:042-346-3520

バイオバンク研究窓口(042-346-3520、担当服部
「副腎白質ジストロフィーバイオマーカーの件」)

研究責任者:後藤雄一 担当者:服部功太郎(biobank@ncnp.go.jp)

「ナショナルセンター・バイオバンクの検体収集体制の構築」

当院にて多発性硬化症、健常の診断を受けられ、バイオバンクに研究用の脳脊髄液を提供してくださった方へ（利活用 NCNPBB-0059）

東レ株式会社では、多発性硬化症のバイオマーカー（多発性硬化症で変化している治療の目印になる分子）を見つけるため、いただいた脳脊髄液で候補分子の測定を行う予定です。東レ株式会社の実験室の受け入れ基準に従い、肝炎ウイルス（HBV, HCV）、エイズウイルス（HIV）の有無を調べ、陰性であった脳脊髄液のみ使用します。これまでの診療で、調べていなかった方の脳脊髄液につきましては、一部を使用して調べさせていただきます。

もし、今回、いずれかのウイルスが陽性であった場合、あなたが同意の際に結果の通知をご希望されていた場合には、担当の先生を通じて、あるいは直接、報告させていただきます。（もし、ご希望を変更される場合はご連絡ください）

対象の可能性のある方で、ご意見・ご質問がおありの方は、ご遠慮なく下記のバイオバンク研究窓口にご連絡いただけますと幸いです。以上、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」の規則に則って情報を公開いたします。

2019年6月

連絡先

〒 187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話:042-346-3520
バイオバンク研究窓口(042-346-3520、担当服部
「多発性硬化症バイオマーカーの件」)
研究責任者:後藤雄一
担当者:服部功太郎(biobank@ncnp.go.jp)